

副 議 長 日程第1「議案第24号工事請負契約の締結について（令和元年度～2年度防災行政無線デジタル化改修工事）」を議題といたします。

町長の提案説明を求めます。

町 長 こんにちは。定例会3日目、よろしくお願い申し上げます。

議案第24号工事請負契約の締結について（令和元年度～2年度防災行政無線デジタル化改修工事）。令和元年度～2年度防災行政無線デジタル化改修工事の請負について、次のとおり契約を締結するものとする。

1、契約の目的。令和元年度～2年度防災行政無線デジタル化改修工事。

2、契約の方法。指名競争入札による契約。

3、請負代金額。一金2億3,112万円也。

4、契約の相手方。川崎市高津区末長3丁目3番17号 株式会社富士通ゼネラル情報通信ネットワーク営業部部长 新田洋司。

令和元年6月12日提出、松田町長 本山博幸。

提案理由。松田町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により提案するものでございます。よろしくお願いいたします。

副 議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます。

参事兼総務課長 それでは議案第24号工事請負契約の締結について、令和元年度～2年度防災行政無線デジタル化改修工事について御説明申し上げます。

1枚おめくりください。参考資料1をごらんいただきたいと思います。工事名につきましては、令和元年度～2年度防災行政無線デジタル化改修工事でございます。工事場所につきましては、松田町内全域でございます。工期につきましては、松田町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づく議会の議決を得た日から5日以内から、令和3年2月28日まででございます。請負代金額につきましては2億3,112万円、前金払いはする、部分払いはする、1回以内。契約保証金につきましては、2,311万2,000円でございます。契約金支払い場所につきましては、松田町指定金融機関松田町役場派出所になります。

上記工事について、発注者と請負者はおのこの対等な立場における合意に基

づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。なお、この契約は議会の議決を得るまで仮契約とする。令和元年5月31日。発注者、請負者はそれぞれ記名押印したものでございます。

1枚おめくりください。参考資料2をごらんください。入札につきましては13社でございました。応札されたのは6社でございます。うち1社は当日辞退されておりますので、実質5社が金額を入れていただきました。最低価格が2億1,400万円の株式会社富士通ゼネラル情報通信ネットワーク営業部でございます。

1枚おめくりください。参考資料3になります。親局、再送信子局の位置図になります。庁舎におきまして親局の更新、再送信子局につきましては246、国道246号を秦野方面に向かって寄までに5局を新設する予定でございます。また、屋外拡声受信子局につきましては19局の更新を行います。そのほか戸別受信機550局の新設、更新を行ってまいります。

1枚おめくりください。参考資料4になります。これは装柱図並びに立面図・ケーブル敷設図ということで、右側のほうは庁舎における親局、左側につきましてはそれぞれ子局の部分になります。

説明は以上でございます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

- 副 議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。
- 4 番 南 雲 550局戸別受信機ということで、先日議員の分も入っているということでしたが、聞こえにくい戸数とかおわかりになったら教えていただけますか。
- 参事兼総務課長 戸別受信機550台ということで、今回整備させていただきます。今現在、難聴地域で御利用になられているところが392台でございます。そのほか自治会長、議会議員、学校等と、あと予備も含めまして550台ということでございます。今回、平成30年度で調査委託を行っておりますが、その中では基本的にアナログ回線からデジタルに変えること、またはスピーカーを高性能スピーカーに変えるということで、理論上は難聴地域は届く範囲にはなっておりますが、これは実際に電波を飛ばしてみるというようなことをしませんでした、なかなかその

難聴地域が解消されるかどうかというのはわかりませんので、これはやっていく中で、もし難聴地域が出るようであれば、そこは戸別受信機で対応させていただくということになろうかと思えます。

副 議 長 はい、ほかに。

1 番 平 野 今回のその難聴地域はよくなるだろうという予測ではありますけれども、今でもそうなんです、あ、何か鳴ってるという程度の聞こえ方はしてるんですが、窓をあけてははっきり聞こえないという、そういうものは改良されるのか。

あともう一つは、きのうの説明の中で、スマートフォン用にアプリをというようところがちょっと説明が全協であったんですけども、これに関しては今回のこの工事に経費等は含まれるのか、そのあたりのところ。

あと、あ、そうだ。その地図のところ、松田山の中継局が何も無いようなんですが、これはどういうふうになるのか。この3点お願いいたします。

参事兼総務課長 1点目のですね、今回の改良によって、これまで聞こえにくかった場所についてということですが、スピーカーのほうが高性能スピーカーということで、かなりな広範囲を届くことになっております。また、アナログとデジタルですので、機械的にパソコンに入力した中でデジタル音声を発するようになりますので、理論的には、先ほど申しましたように届くところになろうかと思えますが、これも実際に行ってみませんと何とも言えない部分がありますので、もし聞こえにくいという部分については、先ほど言いました難聴地域あわせて戸別受信機で対応していただくようになるかなというふうに思っております。

それから2点目のアプリの開発についてですが、これは今回の工事契約の中に含まれておりますので、アプリの開発費もこの工事費の中に入っているということで御理解いただければと思います。

それと3点目の松田山の中継局ということですが、これまで松田山の山頂にですね、中継局を設けて、寄のほうへ再送信を行っていたという仕方をしてたんですが、停電になりますとですね、かなり復旧が難しいということと、非常用発電を使っている。近隣にチェックメイトのゴルフ場がありますので、そこにも影響を及ぼしてしまうようなことになりますので、今回はそこを避けてですね、先ほど申しましたとおり、国道246号に新設した再送信子局を設けてで

すね、寄のほうまで送信させるという手法で今回は進めさせていただくということになっております。以上です。

1 番 平 野      ありがとうございます。今のそのデジタル化になるというところで、デジタル入力するということふうにおっしゃった答えがちょっと気になったんですが、人間の声で放送を入れるんですよね、そうですね。それがデジタル信号になってということですよ。

あとは今のアプリの開発費は含むということですが、その後の運用費等はどうか。

参事兼総務課長      これはですね、アプリのほうはまだ特定はできてませんので、今後開発するに当たっては、どこのどういったアプリを使用するかというのは、今後詰めていかなきゃいけない部分になってます。基本的にはランニングコストは当然ライセンスとかですね、そういったものにかかわる部分でいきますと、ランニングコストはかかってくるかなというふうに思いますけども、できるだけ導入したところで広く使えるような形にはしたいと思っておりますが、これは今後実際に開発するときと一緒に、業者のほうと一緒にですね、携わっていきたいというふうに考えてます。

副 議 長      はい、ほかに質疑のある方。

3 番 井 上      1点お伺いをいたします。先ほど説明があったですね、参考資料2の入札経過についてですね、入札参加者が13社という指名の中で、8社がですね、辞退をされています。これは大分その、半数以上ですね、辞退があったということで、それに対するですね、理由をお聞かせいただきたい。

また、その13社のですね、指名に対する基準等についても、そういった8社が辞退をするということに起因する要素はあるのか。その13社を選考した基準等をお知らせいただきたいと思います。

参事兼総務課長      参考資料2のほうでいきますと、13社、今回指名選考させていただいてます。その中で、事前に辞退を申し出られたのが7社、6社が入札に応じられました。そのうち当日1社が辞退ということで、5社の方に金額を入れていただいたということでございます。これについてはですね、やはりこのデジタル化の工事についてはですね、全国で実施されているところですので、既に終わっている

ところもございますが、近隣でいきますと大井町、開成町がここで今、実施されているというところで、やはりそういったほかのところに、他自治体での受注をされているというところで、技術者的な派遣ができづらいという理由をいただいているところもありますし、中には今回はというところで、特に理由はなく辞退されているというところも伺っていますので、そのようなことで今回は6社の応札ということになったというふうに考えてございます。

副 町 長 それでは指名の件につきましては、私のほうでお答えさせていただきます。当工事につきましては、やはり2億以上の工事ということで、選考のほうといたしましては、なるべく多くの業者さんにですね、参加の門戸を開きたいというところで、一応ですね、1億円以上、これはあくまでも目安なんですけど、10社以上というところを目標にはしておりました。それで、県内、神奈川県内ですね、やはりこの同じデジタル化のですね、実績がある業者さん、また入札に対してですね、応札された実績がある業者というところをですね、基準に選考をさせていただいたというところでございます。以上でございます。

副 議 長 はい、よろしいですか。ほかに質問のある方おいででしょうか。

(「なし」の声あり)

質疑なしとのお声ですが、質疑ありませんか。

この辺で質疑を打ち切りたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。質疑を打ち切ります。

討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し採決を行います。議案第24号工事請負契約の締結について(令和元年度～2年度防災行政無線デジタル化改修工事)について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって本案は原案のとおり可決されました。